

一般の部  
優秀賞

スーパーで三陸産わかめを手にした そして静かにカゴにおいた

静岡県三島市 矢田 康子さん

少年は語った 父は手を振り笑いながら津波にのまれて逝きました と

大阪府吹田市 山本由美子さん

# 浮遊感が気持ちいい

今年四月に県内初の日本協会公認コースが、坂井市三国町安島の市海浜自然公園に完成した「ディスクゴルフ」。フライングディスクを使いゴルフによく似たルールで楽しむスポーツだ。自然に親しめ、体への負担も少ない生涯スポーツとして注目を集めている。

競技は、ホールごとに設けられた専用のゴールに、ディスクが入るまで投げた数の合計スコアの少なさを競う。通常は十八ホールが設定される。各ホールの第一投は「ティショット」ならぬ「ティースロー」。百メートル近く飛ばせる人もいるという。

二投目からは「アプローチ」で、最後は「パット」。

## ディスクゴルフ

坂井市海浜自然公園



状況に応じて遠距離用から近距離用まで、五種類以上のディスクを使い分ける熟練者も少なくない。

ディスクゴルフならではの技術もある。ディスクを立てるように投げて地面を転がす「ローラー」、逆さまの状態ですて「アップサイドダウン」、地面に当ててディスクを弾ませる「スキップ」など。右側に傾けて投げると右側に曲がるなど、コントロールも自在だ。

ディスクゴルフならではの技術もある。ディスクを立てるように投げて地面を転がす「ローラー」、逆さまの状態ですて「アップサイドダウン」、地面に当ててディスクを弾ませる「スキップ」など。右側に傾けて投げると右側に曲がるなど、コントロールも自在だ。

安く楽しめるのも利点。ディスクは一枚千五百〜二千元程度。同公園のディスクゴルフコースなら無料で利用できる。

県フライングディスク協会理事で、フライングディスク

競技の一つ「アルティメット」の元日本代表、村瀬文隆さん(三)は「投げたディスクの浮遊感が気持ちいい。ディスクゴルフは、状況によって投げ分ける必要があり、戦略的な楽しさがある」と魅力を語ってくれた。(藤共生)



常設された専用のゴール(手前)にディスクを投げるプレーヤーたち=坂井市海浜自然公園で



### 手軽で戦略的楽しさも

**メモ** 坂井市海浜自然公園のディスクゴルフコースは、1ホールの長さや難度で初級(35〜80発)と上級(54〜120発)に分かれる。無料だが公園内にある海浜公園センター

で受け付けが必要。ディスクも無料で借りられる。利用時間は午前8時30分〜午後5時。えちぜん鉄道三国駅から京福バス利用で約15分。問い合わせは同センター=電0776(82)2743=へ。